

(様式21)

火薬庫工事設計明細書 (3級火薬庫)

1 火薬庫の位置及び付近の状況は別図による。

2 保安物件との距離

(1) 最大貯蔵量 (規則第20条第3項の規定を計算式で明示すること。)

$$\begin{array}{l} \text{爆薬区分} \quad \frac{\text{( )}}{25} + \frac{\text{( )}}{50} + \text{( )} \quad \div \text{( )} \leq 1 \\ \text{火工品区分} \quad \frac{\text{( )}}{10,000} + \text{( )} \quad \div \text{( )} \leq 1 \end{array}$$

(2) 火薬庫から保安物件までの保安距離は下記の事項及び付近の状況図による。

| 保安物件の種類 | 保安物件名 | 方角及び距離 |
|---------|-------|--------|
| 第1種     |       |        |
| 第2種     |       |        |
| 第3種     |       |        |
| 第4種     |       |        |

3 火薬庫の構造及び設備

(1) 火薬庫、土堤、防火設備及び警戒設備等の全体設置計画は火薬庫施設設置図による。

(2) 構造等は下記の事項並びに正面図、平面図、側面図、断面図、配筋図、基礎図 (床下のコンクリート打ち及び隔壁と一体をなすもの) 及び小屋組図による。

|                |                   |                      |
|----------------|-------------------|----------------------|
| 壁              | 前面                | 無筋コンクリート造り、厚さ ( ) cm |
|                | 隔壁                | ( ) 造り)、厚さ ( ) cm    |
|                | その他               | ( ) 造り)、厚さ ( ) cm    |
| 盗止<br>難措<br>防置 | 設置場所              | ( 天井裏 ・ 屋根 )         |
|                | 種類                | ( 金網 ・ 有棘鉄線 )        |
|                | 鉄線の直径             | ( ) mm) ・ ( ) 番線)    |
|                | 網目の直径             | ( ) cm               |
| 小屋組            | 木造                |                      |
| 屋根             | ( ) 葺) ・ ( ) 仕上げ) |                      |

(3) 入口の2重扉、床、通気孔及び換気孔の構造等は下記の事項並びに建具図及び設置図による。

|                           |                       |                 |                                |
|---------------------------|-----------------------|-----------------|--------------------------------|
| 内 扉                       |                       | 構 造             | 木製、引戸（片開・両開）                   |
|                           |                       | 錠 の 種 類         |                                |
| 外 扉<br>（<br>耐 火<br>扉<br>） | 本 体                   | 構 造             | 鉄板製、（引戸・開戸）、（片開・両開）            |
|                           |                       | 寸 法 （ mm ）      | （巾 ）×（高 ）×（厚 ）×（見込 ）           |
|                           |                       | 補強用アングル（mm）     | （縦 ）×（横 ）×（厚 ）                 |
|                           |                       | 合 わ せ 目         | 隙間（ mm）、目かくし（ mm）              |
|                           | 蝶 番                   | 種 類             | 角蝶番                            |
|                           |                       | 長 さ 及 び 数       | （ mm）・（ヶ所）                     |
|                           |                       | 真棒の抜けない加工措置     |                                |
|                           | ロ ッ ド 棒               | 取 付 方 法         |                                |
|                           |                       | 取 付 箇 所         | 蝶番側の扉側面                        |
|                           |                       | 取 付 数           | 上部（ 本）、下部（ 本）                  |
|                           |                       | 直 径 及 び 材 質     | （ mm）、炭素鋼                      |
|                           | 扉 枠<br>錠              | 長 さ 及 び 取 付 方 法 | （ mm）、電気溶接                     |
|                           |                       | 固 定 方 法         |                                |
|                           |                       | 種 類             | 面付レバー・タンブラー本締錠・シリンダー本締錠（面付・掘込） |
| デボ<br>ツル<br>ドト            |                       | 材 質             | （ステンレス鋼・焼入れ炭素鋼）                |
|                           | 長 さ                   | （ cm）           |                                |
|                           | かんぬきの鉄棒               | 直径（ cm）、長さ（ mm） |                                |
| 内 面 の 板 張 り               |                       | 床面には鉄類を表さない。    |                                |
| 基礎と一体となるコンクリート打ち          |                       | 厚さ（ cm）         |                                |
| 床 の 高 さ                   |                       | 地盤面から（ cm）      |                                |
| 通 気 孔                     | 巾 及 び 数               |                 | （ cm）、（ヶ所）                     |
|                           | 金 網                   | 鉄 線 の 直 径       | （ mm）、（番線）                     |
|                           |                       | 網 目 の 直 径       | （ cm）                          |
|                           | 鉄 棒<br>（巾 20cm 以上の場合） |                 | 直径（ mm）、間隔（ mm）                |
| 換 気 孔 の 取 付 数             |                       | 天井（ 個）、両つま（各 個） |                                |

(4) 土堤又は簡易土堤の構造は下記の事項並びに立面図、平面図、断面図及び施設設置図による。

| 項 目              | 土 堤            | 簡 易 土 堤        |
|------------------|----------------|----------------|
| 堤脚から外壁までの距離      | ( m)           | ( m)           |
| こう配及び高さ          | ( 度)、屋頂以上 ( m) | ( 度)、屋頂以上 ( m) |
| 頂部の厚さ及び頂部又は堤面の覆い | ( m)、( )       | ( m)、( )       |
| 土留又は側壁板及び支柱の材料   | (土留 )、高さ ( m)  | (側壁板 )、(支柱 )   |

(5) 警鳴装置の構造等は下記の事項並びに電気配線図、仕様書及び設置図による。

| 項 目         | 警 鳴 を 発 す る 装 置                      | 警 報 を 発 す る 装 置               |                    |  |
|-------------|--------------------------------------|-------------------------------|--------------------|--|
| メーカ及び型式     |                                      |                               |                    |  |
| 設 置 場 所     | (火薬庫の外壁・付近 ( ))                      | (自宅・守衛室・代理人・その他)              |                    |  |
| 本<br>体      | 外 函                                  | 鉄板製、厚さ ( mm)                  | 鉄板製、厚さ ( mm)       |  |
|             | 錠の種類                                 |                               |                    |  |
|             | 開<br>口<br>部<br>の<br>防<br>護<br>措<br>置 | 雨、雪の侵入                        |                    |  |
|             |                                      | 虫等の侵入                         |                    |  |
|             |                                      | 回路の外部接触                       |                    |  |
| 警報部の外部接触    |                                      |                               |                    |  |
| 警<br>報<br>器 | 種 類                                  | (サイレン・ブザー・スピーカ・ベル)            | (サイレン・ブザー・スピーカ・ベル) |  |
|             | 警報の始動及び音量                            | 扉 (開放・振動)、( ホーン)              | 扉 (開放・振動)、( ホーン)   |  |
| 回<br>路      | 庫 内 電 流                              | 爆薬区分 火工品区分<br>( アンペア)、( アンペア) |                    |  |
|             | 切 断 対 策                              | (警鳴を発する・金属管で保護)               | (警報を発する・金属管で保護)    |  |
|             | 保 安 措 置                              | 避雷器、ヒューズ ( ミリアンペア)            | 避雷器、ヒューズ ( アンペア)   |  |
|             | テ ス ト 装 置                            | スイッチ式                         | スイッチ式              |  |
| 電<br>源      | 電 池<br>(電圧の消耗状況)                     | (メーター・表示灯)                    | (メーター・表示灯)         |  |
|             | 交 流<br>(停電時の措置)                      | 予備電池に自動切換                     | 予備電池に自動切換          |  |

(6) 注水設備及び夜間点燈装置は下記の事項並びに施設設置図による。

|             |                  |
|-------------|------------------|
| 注 水 設 備     |                  |
| 夜 間 点 燈 装 置 | 有（施工図及び設置図による）・無 |

4 貯蔵上の取扱い

- (1) 最高最低寒暖計を爆薬区分に設置する。
- (2) 火薬類の積載は下記の事項及び別図による。  
火薬類の最大積載量（外装の寸法による計算式を明示すること。）  
爆薬区分  
火工品区分
- (3) その他の取扱いは火薬類取締法施行規則第21条の規定による。

5 火薬類取扱保安責任者の選任予定（別添保安手帳の写しによる。）

| 項 目     | 氏 名 (年令) | 免 状 の 種 類 | 保 安 手 帳 番 号 |
|---------|----------|-----------|-------------|
| 取扱保安責任者 | ( 才)     |           |             |
| 同 代 理 人 | ( 才)     |           |             |

(2) 選任届書（免状の写し、履歴書及び選任同意書を添付し、保安手帳を持参します。）は完成検査届書と同時に提出します。

6 火薬庫竣工予定

年 月 旬